令和2年度連隊冬季戦技競技会

連隊は、二月十五日（月）から三月十一日（木）までの間、天童高原スキー場において、令和二年度連隊冬季戦技競技会を実施した。

本競技会は、積雪寒冷地部隊として必要な冬季戦技能力の向上、体力を維持・増進させるとともに、士気の高揚及び団結の強化を図ることを目的として実施した。

競技会実施にあたり、新型コロナウイルス感染症予防のため、連隊が設定した期間内において各大隊等ごと最大三回のタイムレースを実施して、最良の結果をもって競技会の順位を決定した。参加選手は、日頃の練成の成果を発揮し、起伏のある約三㎞のコースを滑り抜け、各大隊等の平均タイムを一秒でも縮めようと力走した。

結果は、部隊の部においては補給隊が優勝し、個人の部においては男女別及び年齢別の上位者三名ずつがそれぞれ表彰された。

【勢いよくスタートをする選手たち（補給隊）】

競技会に参加して

一整大施整隊　士長　**斉藤　昂佑**

令和二年度冬季戦技競技会では、少年時代のクロスカントリースキーに励んだ経験を活かす事ができると思いこんでいました。

競技会当日は青く澄み渡る冬空の下、緊張しつつスタートしました。スタート五分後、気持ちと裏腹に鉄帽と五kgの背嚢がプレッシャーとなり体力を消耗し始めました。リフト脇の最大傾斜の登坂では足腰ガクガク心臓バクバクで悪戦苦闘をしいられましたが何とか登りきりゴール。目標タイムをクリアする事ができませんでした。自分の体力不足を痛感しました。業務が忙しくコースで練成ができない、スキーを履いて練成ができない、言い訳でしかなく。次の競技会では今回の悔しさをバネにして自分の時間を活用して走り込みや筋力トレーニング等で体力気力を十分つけて、表彰台に上がりたいです。

【部隊の名誉をかけ疾走（本部付隊）】

輸送隊　一士　**熊谷　宣康**

この度、輸送隊に配置され初めて冬季戦技競技会に参加しました。

自分自身、スキー自体が十年ぶりで、練成中も、上手く滑る事ができずに転んでばかりいました。特に自衛隊のスキーはかかとが固定されていない為、バランスを保ちづらく慣れるまで苦労しました。しかし、練成を重ねていきスムーズに滑走する事ができるようになりました。競技会でも転んだりしましたが、練成で培った技術を発揮して完走する事ができたと思います。

今回の競技会では、目標としていたタイムに届く事ができなかったので、次回の競技会に向けて技術の向上を目指し練成に励んでいこうと思います。

【白熱した上位争い（1整大）】

表彰

▼部隊の部
第一位　補給隊
第二位　衛生隊
第三位　第一整備大隊

▼個人の部

《男性自衛官》

二十四歳未満の部
一位　三曹　松川　千寛　一整大火車中
二位　三曹　小野　竜也　補給隊
三位　一士　星　康平　補給隊

二十四歳以上三十歳未満の部
一位　三曹　荒瀬　竜也　補給隊
二位　三曹　相原　優輝　補給隊
三位　二曹　清野　賢士　補給隊

三十歳以上三十八歳未満の部
一位　二尉　大嶋　真道　衛生隊
二位　二曹　澤居規公人　本部付隊
三位　二曹　霜村　光男　一整大施整隊

三十八歳以上四十六歳未満の部
一位　曹長　本田　克則　二整大高射直支
二位　二尉　結城　誠　二整大高射直支
三位　二佐　辻　武矢　補給隊

四十六歳以上の部
一位　准尉　佐々木秀明　一整大火車中
二位　准尉　山口　健司　補給隊
三位　二尉　五十嵐秀和　一整大通整隊

《女性自衛官》

新隊員の部
一位　一士　太田　茉咲　補給隊
二位　一士　武田　望玖　補給隊
三位　一士　渡部　奈月　補給隊

二十四歳以下の部
一位　士長　峯田　綾香　補給隊
二位　三曹　鈴木　彩花　補給隊
三位　士長　丸山　羽南　補給隊

二十五歳以上の部
一位　三曹　福谷　好恵　補給隊
二位　三曹　五十嵐美紀　補給隊
三位　三曹　松倉　文香　二整大一直支

LogSR

出羽

Vol.89 2021.4

第6後方支援連隊広報紙

発行所／第6後方支援連隊OB会事務局
山形県天童市北久野本 4-8-39-3
TEL.023(653)8245

印刷所／坂部印刷株式会社
山形市流通センター1丁目5−3
TEL.023(631)2056

連隊長要望事項

・変化を受け入れ対応せよ
・感謝の気持ちを忘れるな

Contents

2ページ
・第６代連隊最先任上級曹長紹介
・師団衛生集合訓練

3ページ
・連隊小火器射撃競技会
・総合隊務優秀部隊受賞
・新隊員特技課程及び第 16 期一般陸曹候補生課程後期教育
・第６回予備自衛官招集訓練

4ページ
・３月定期異動者紹介
・新配置隊員紹介
・任官者紹介
・第８期生徒陸曹候補生新配置隊員紹介
・令和３年１月１日付昇任者紹介
・上級、部隊スキー指導官認定者紹介
・師団定期（後期）各種検査優秀隊員紹介
・定年退官者紹介
・ＯＢ会だより
・広報だより

第６後方支援連隊
ホームページはこちらから

第６後方支援連隊ホームページアドレス　https：//www.mod.go.jp/gsdf/neae/6d/unit_hp/6log_hp/index.html　第６後方支援連隊　検索

〒994-0025　天童市鎌田本町1-1-14
TEL　023-653-3155

冠婚葬祭の事ならアルファクラブグループへお任せください

山形県3式場
福島県5式場
岩手県3式場
茨城県5式場

防衛省自衛隊・OBの皆様には、
特別特典と致しまして5万円の施行券が出ます。

山形地区17施設
福島地区40施設
岩手地区34施設
茨城地区23施設

さがみ典礼

さがみ典礼のご葬儀は、
お客様満足度97%
のご評価を頂いております。

冠婚葬祭互助会　経済産業大臣許可（許可番号3070号）
アルファクラブ東北株式会社

自衛隊専属担当営業所　代理店山形ライフ㈱北村山営業所
東根市温泉町3丁目9684-1　TEL0237-41-0526　担当　清野あゆみ

第六代連隊最先任上級曹長紹介

准陸尉
星　謙輔

要望事項「**自律心**」

【誕生年】昭和43年
【入隊年】昭和61年
【任用区分】一般
【期　別】曹候77期
【職　種】衛生
【趣　味】スキー

この度、第六代最先任上級曹長を拝命いたしました星准尉です。師団の兵站衛生支援を担任する第六後方支援連隊の任務完遂のため微力ではありますが全力を尽くす所存であります。

この連隊の任務完遂のため「自律心」を念頭に置き職務に邁進してまいります。「自律心」とは、自分の行動を統制・制御しようとする心であって、すなわち、自分で決めた規範や基準に従い、自分の意志により行動を統制・制御しようとし、自分の行動を正しい方向に向かわせる心の働きです。この「自律心」を涵養することにより個人の充実が図られ、部隊の任務完遂につながると考え指揮官を支える第三の柱として、基本基礎の徹底と上意下達、下意上達を効果的に実行するため愚直に取り組んでまいります。

最後になりますが今後一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げ上番の挨拶とさせていただきます。

第五代連隊最先任上級曹長 下番

【左：髙橋准尉、右：星准尉】

准陸尉
髙橋　貞治

平成二十九年八月以来「凡事徹底」を要望事項に掲げ職務に邁進してきました。師団唯一の兵站・衛生部隊として、一人一人が実直に当たり前な事を一生懸命、日々積み重ね任務に邁進してくれた事に感謝いたします。日々の当たり前な積み重ねがいざという時に力となって発揮されると思います。第六後方支援連隊の准曹士が明るく前向きに主体性をもって進んでくれることを期待しております。

最後に、引き続き上級曹長制度へのご理解とご協力をお願い致します。長い間有難う御座いました。

令和二年度 師団衛生集合訓練

連隊は、令和三年二月八日(月)から十二日(金)までの間、神町駐屯地において令和二年度師団衛生集合訓練を実施した。本訓練は、師団隷下部隊の衛生科隊員四十二名が参加し、師団の衛生能力の向上を図るとともに救命ドクトリン実効性の向上を図ることを目的として、平素及び戦闘間の救護要領を演練した。

訓練開始に先立ち、連隊長は「変化を受け入れ対応せよ」「安全管理」の二点を要望し、「最大限に成果が得られるよう訓練に臨んでもらいたい」と訓示した。

第一線救護及び後送間救護を主演練項目とし、座学及び実習を通して、それぞれの状況に応じた機能別訓練及び特技別訓練を実施した後、第一線救護から患者集合点到着までの一連の行動を演練し、より実践的な支援能力の向上を図った。

訓練全般を通して、衛生科としての専門知識、技術等を更に高めることが救命率の向上につながり、部隊の任務完遂に直結することの重要性を再認識し、本訓練を終了した。

【救急処置訓練シミュレータを活用し応急処置の実習】

【第一線救護における緊急救命行為の展示説明】

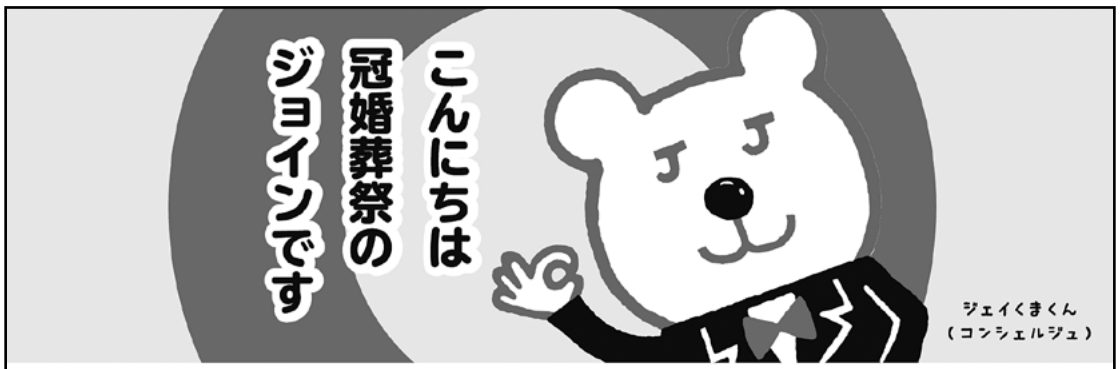
訓練に参加して

衛生隊　一士　**浅野　祥子**

今回、師団衛生集合訓練に参加して、一期上の先輩が被教育者に対し「どうしたら分かりやすく伝えられるか」ということを着眼として、疑問に感じたことを自分で調べたり、担当する助教に聞いたりして自分なりに試行錯誤する姿を見ました。そして、正しい知識を身に付け、自分の知識や技術に自信を持たなければ、人に教えることはできないということを知り、自分の知識の無さを痛感しました。

今後、業務等を行う際は、常に問題意識を持ち、それを自ら調べたり聞いたりして、一歩ずつ知識や技術を身に付けていこうと思います。これが部隊への貢献に繋がることを信じ、今後も精進していきます。

喜らく
天童市役所東側
☎023(654)3635
ご予算に応じ
大小宴会承ります
(最大35名)
〖 ランチ 要予約 〗
・天婦羅付き鰻丼膳 2200円
・おまかせ膳 1650円より
(ランチはデザート付です)
・幹事楽々飲み物込みコース 4500円から
・飲み物持込みOK
(全て税込価格です)



冠婚・葬祭しっかりサポート
株式会社ジョイン
経済産業大臣許可互第2005号
●おごそかなご葬儀は平安典礼
セレモニーホール山形　セレモニーホール霞城　セレモニーホール大野目
セレモニーホール白山　セレモニーホール上山　セレモニーホール天童
メモリアルホール寒河江　メモリアルホール東根　メモリアルホール葉山
セレモニーハート檜　セレモニーハート緑　セレモニーハート山辺
セレモニーハート天童西　セレモニーハート山形西
●ご婚礼・ご結納・ご法要 各種 ご宴会・ご会合は
パレスグランデール
オワゾブルー山形
本社：山形市元木一丁目13-25 https://www.join-group.jp/
023-633-7733

TSUNAGU 140th SAKABE PRINTING
つなぐ想い、続く未来。
本社
〒990-0071 山形市流通センター1-5-3
TEL：023-631-2056　FAX：023-631-0649
仙台サテライトオフィス
〒984-8651 仙台市若林区卸町2-15-2-5F TRUNK#25
TEL：022-369-3690　FAX：022-369-3680
SAKABE
https://sakabe-p.com
坂部印刷株式会社

不動産会社　建売住宅・土地・マンション売買仲介
株式会社　ユタカホーム
隊員割引仲介手数料で、ご案内いたします。
まずは、弊社までお問い合わせください。
宮城県知事免許(2)第6029号
〒 989-4103 宮城県大崎市鹿島台平渡字東銭神8－3
TEL:0229-25-8763　FAX:0229-25-8764　定休日：日・月・祝

朝日生命の「介護保険」は、平成28年度新契約件数において、業界No.1※を達成いたしました。
朝日生命の「介護保険」
業界No.1
※平成29年版インシュアランス生命保険統計号(保険研究所)
あんしん介護 認知症保険
認知症専用介護保険
6後支連隊担当
寒河江営業所　西堀 由美子
朝日生命保険相互会社 寒河江営業所
〒991-0032 寒河江市南町2-2-16 ☎0237(86)1185

令和２年度 連隊小火器射撃競技会

連隊は、令和二年四月一日(水)から令和三年二月二十六日(金)までの間、令和二年度連隊小火器射撃競技会を実施した。本競技会は、各大隊等の射撃練成を促進し、連隊全員の射撃検定合格及び射撃能力向上を図る目的として実施され、各大隊等で年度内に実施した基本射撃上級検定結果のうち、最良の点数の平均で競技会の順位を決定した。

各大隊等は、日頃の練成成果を遺憾なく発揮し、部隊の部においては、第一整備大隊が優勝。また個人の部においては、補給隊加地二曹が優勝を収めた。

【部隊の部　優勝　第１整備大隊】

表彰

▼部隊の部
- 第一位　第一整備大隊
- 第二位　輸送隊
- 第三位　補給隊

▼個人の部
- 第一位　二曹　加地　富雄　補給隊
- 第二位　一曹　檜山　敬　一整大施整隊
- 第三位　士長　安齋　啓太　補給隊
- 第四位　三曹　佐藤　勝也　二整大高射直支
- 第四位　三曹　布川　優太　衛生隊

総合隊務優秀部隊受賞

【連隊長と連隊最先任上級曹長による記念撮影】

連隊は、令和二年四月二十日(月)、第六師団長より部隊として団結・規律・士気が高く、全ての隊務に健全性を有し、任務を完遂し得る能力を保持し、師団の精強化に貢献した功績により、「令和元年度総合隊務優秀部隊」として表彰された。

連隊は、今後も連隊長を核心とし、支援任務完遂に邁進していく。

令和二年度 第六回予備自衛官招集訓練

連隊は、令和三年二月二十六日(金)から三月二日(火)までの間、神町駐屯地及び東根基本射場において、令和二年度第六回予備自衛官招集訓練を実施した。

訓練開始に先立ち、連隊長は「規律を維持し訓練に真剣に取り組んでもらいたい」「管理の徹底」の二点を要望し「予備自衛官の重要性が増大していることを念頭に置き、各訓練に真剣に取り組んでほしい」と訓示した。

本訓練は第二整備大隊が担任し、予備自衛官八十二名に対して、精神教育、武器訓練、体力検定等を実施し、予備自衛官としての資質を養うとともに、必要な知識並びに技能について練度の維持向上を図った。

【訓練開始式（隊旗授与）】

令和二年度新隊員特技課程及び第十六期一般陸曹候補生課程後期教育

連隊は、令和三年一月十二日(火)から三月九日(火)までの間、令和二年度自衛官候補生（九月隊員）及び第十六期一般陸曹候補生に対して令和二年度新隊員特技課程及び第十六期一般陸曹候補生課程後期教育を実施した。

教育開始に先立ち、連隊長は「自衛官としての資質の涵養に努めよ」「技術を錬磨せよ」「感謝の気持ちを忘れるな」の三点を要望し、これから需品科の専門的知識及び技能を学ぶ新隊員を激励した。

本教育を担任した補給隊は、新隊員六名に対し、必要な知識及び技術の基本的事項の概要を修得させ、今後の各部隊での活躍を期待し、本教育を終了した。

【野外入浴セット２型の開設】

【ドラム缶の積載】

【ミシンを使用した需品整備】

天童グランドホテル 舞鶴荘
〒994-0025 天童市鎌田本町二丁目4番51号
TEL.(023)653-3111　FAX.(023)653-3112
東根グランドホテル
山形県東根市温泉町1丁目8-1
TEL. 0237-42-0012
クオリティケアセンター渋谷別館
山形県東根市温泉町2丁目2-20
TEL. 0237-43-5678
神町タクシー
山形県東根市神町北2丁目15-21
TEL. 0237-47-1015
フリーダイヤル 0120-47-1537

毎週月曜日（基準）出張営業
≪駐屯地厚生センター内 多目的ホール≫

全身揉みほぐし
60分…3,000円
40分…2,000円
30分…1,500円
20分…1,000円
自衛官等割引
症状別お受けしますので、来院時もしくは、電話等でご相談ください。
リラクゼーション
あじき整体院
厚生労働大臣認可（医政第742号）
全国整体療法協同組合認定 整体師 安食 智
山形市千手堂１６３－１
TEL 090－7527－9787
e-mail : aziki-seitaiin@ezweb.ne.jp

Laser Factory Ozawa
貴方だけの「オリジナル」を作ります。
株式会社 小澤商店
〒990-0047 山形市旅篭町一丁目8-2 山形美術館通り
TEL (023) 641-3301・FAX (023) 641-3304
ozawa-co@gray.plala.or.jp

弁当・仕出し てんきゅう
株式会社 天童給食センター
●ご注文先は
東根工場 ☎0237-41-0123 FAX 0237-41-0111
東根市大字東根元東根字一本木7057-164
天童本社 ☎023-654-2830 FAX 023-654-3113
天童市鎌田1丁目13-16
山形店 ☎023-641-7244 FAX 023-641-7215
山形市鉄砲町2丁目8-33
業務内容
宅配弁当　毎日お弁当が必要な場合、日替わり弁当を配達いたします。
仕出料理　祝儀、法事、祭典、建前、集会、出張パーティー
委託食堂　オフィス、工場の社員食堂
葬儀・法要会館 天王閣　葬儀、法事
山形互助センター　葬祭業
Home Page　http://www.ngw.co.jp/tenkyu/

ワークマン東根店様 北側に
5層の家 モデルハウスOPEN！

「5層の家ってどんな家？」
これは実際見ないとわからない!!
ご見学はご予約制です。
是非お気軽にお越しください！
のぼり旗が目印ですよ！
ホウトクHOUSE
ホウトクHOUSE 株式会社
〒999-3717 山形県東根市一本木2丁目4番18号
0120-81-5210　TEL 0237-43-5210　FAX 0237-43-7828
【建築業許可】山形県知事許可(般-29)第300237号【宅建許可】山形県知事(8)第1536号

隊員の皆さんの
生活・訓練を応援します
LAWSON
スマイルマート
酒売店 防衛弘済会
須藤クリーニング
武田食堂 TAKEDA SYOKUDO
Barber bell
まんぷく亭 鳥 まるちょう
神町売店会

三月異動転出者紹介

▼連隊本部から
三佐　根本　勝年　関東補給処古河支処
一尉　上條　誠　第九後方支援連隊
二尉　奥田　翔麻　中央即応連隊
三尉　山谷　隆平　通信学校

▼本部付隊から
准尉　小林　毅　第三後方支援連隊
一曹　富永　正裕　補給統制本部
一曹　森　由紀　神町駐屯地業務隊
二曹　坂本　純一　第六師団司令部付隊
二曹　長坂　佳美　補給統制本部
二曹　藤宮　典子　東部方面後方支援隊

▼第一整備大隊から
一尉　小林　貴信　北部方面後方支援隊
一尉　高橋　宏征　武器学校
三尉　小園　継広　第八通信大隊
曹長　佐藤　俊博　富士学校
一曹　檜山　敬　東部方面後方支援隊
一曹　宮崎　章　北海道補給処
二曹　菊地　秀寿　第九後方支援連隊
二曹　千葉　護　第十一後方支援隊
三曹　工藤　龍二　第十一後方支援隊
三曹　小山　秀平　第七後方支援連隊

▼第二整備大隊から
一尉　山内　満正　武器学校
一尉　坂本　高広　東部方面総監部装備部
二尉　木原　聡介　北部方面通信群
二曹　上林　竜也　山形地方協力本部
二曹　藤田　満陸　武器学校
三曹　三浦　葵　陸上幕僚監部情報本部

▼補給隊から
一尉　松尾　耕大　需品教導隊
三曹　小菅　迪華　第一一九教育大隊

▼輸送隊から
一尉　川井　正樹　第二十二即応機動連隊
二曹　菊地　妃美　輸送学校

▼衛生隊から
二尉　朝比奈栞理　自衛隊仙台病院
二曹　川井　正嗣　第六師団司令部付隊
三曹　鈴木　源規　北部方面衛生隊
士長　亀山　陸斗　自衛隊福岡病院

三月異動転入者紹介

▼連隊本部へ
一尉　天内　勇介　第六師団司令部
一尉　山中　淳一　関東補給処古河支処
一尉　佐々木雄太郎　第十二旅団司令部

▼本部付隊へ
二尉　毛利　純也　北部方面後方支援隊
曹長　後藤　茂樹　北部方面後方支援隊
一曹　庄司　誠一　神町駐屯地業務隊
二曹　鈴木　圭子　東部方面後方支援隊

▼第一整備大隊へ
一尉　中山　一之　武器学校
三尉　米﨑　郁成　西部方面システム通信群
三曹　仲田　都　体育学校

▼第二整備大隊へ
一尉　大久保　憲　西部方面総監部
二尉　坂下清代子　北海道補給処
二尉　髙橋　慧　北海道補給処
三尉　佐藤　勉　富士教導団
二曹　長谷川道春　第七後方支援連隊
二曹　伊藤　嵩浩　第十一後方支援隊
三曹　大浦　義武　第二十二即応機動連隊
三曹　石澤　健　第四十四普通科連隊

▼補給隊へ
一尉　堺栄　卓　第五旅団司令部

▼輸送隊へ
三佐　長岡　浩志　東北方面後方支援隊
三曹　羽深　恭平　輸送学校

▼衛生隊へ
三尉　齋藤　玲子　自衛隊仙台病院
一曹　大沼　賢一　第六師団司令部付隊
二曹　佐藤　祥子　自衛隊中央病院

三月連隊内異動者紹介

▼連隊本部へ
准尉　山口　健司　補給隊

▼本部付隊へ
一曹　栗田　元樹　一整大本付
一曹　丸山　正美　二整大即機直支
一曹　佐藤　健太　一整大火車中
二曹　清野　賢士　補給隊
三曹　髙田　公平　衛生隊

▼第一整備大隊へ
准尉　髙橋　貞治　連隊本部
一曹　深瀬　和弘　本部付隊

▼補給隊へ
二曹　佐藤　佳恋　本部付隊

▼衛生隊へ
一曹　山田　幸晴　本部付隊

新配置隊員紹介

▼補給隊へ
二士　齋藤　幹
二士　松崎　頌龍
二士　原　里緒
二士　村井　咲彩

三月九日付

任官者紹介

▼三等陸尉へ
播磨　宏人　一整大火車中
野々村奎吾　一整大火車中
浪岡　大介　二整大本付
小笠原　誉　補給隊
小泉　春菜　輸送隊
中村　圭滋　衛生隊

三月十三日付

第八期生徒陸曹候補生新配置隊員紹介

▼第二整備大隊へ
士長　鈴木　遼太郎

三月二十六日付

令和三年一月一日付　昇任者紹介

▼三等陸佐へ
第二整備大隊
齋藤　大輔

▼一等陸尉へ
連隊本部
神倉　衛

▼二等陸尉へ
第二整備大隊
國分　裕次

▼陸曹長へ
第二整備大隊
本田　克則

▼一等陸曹へ
本部付隊
森　由紀
星　誠
第一整備大隊
林　裕貴
第二整備大隊
三浦　昭一
笹原　敦
補給隊
庄司　辰也

▼二等陸曹へ
第一整備大隊
奈良　信
辻　健大
第二整備大隊
佐藤竜太郎
菅原　樹
補給隊
五十嵐　侑
田村　優
衛生隊
久住　明弘

▼三等陸曹へ
第一整備大隊
小山　正樹
川上　真歩
第二整備大隊
熊谷　青紀
水野　真利
早坂　果菜
佐々木達也
佐藤　勝也
五十嵐彪雅
補給隊
青山　貴洋
堀　元紀
鈴木　彩花
渡邉　泉

▼陸士長へ
第一整備大隊
伊藤　歩美
猪野　由衣
市川　藍
畠山　直己
樋口夕紀子
細谷志伊奈
佐藤さくら
第二整備大隊
岩松みのり
肥後捺々子
香川　将太
鴇田洸二郎
補給隊
小林　龍樹
加藤　瑞葉
輸送隊
石田　弘樹
小出ななみ
衛生隊
熊倉　義隆
亀山　陸斗

▼一等陸士へ
本部付隊
小西　太一
第一整備大隊
若月　姫奈
佐藤　美羽
柏倉　瑠奈
佐々木優人
原　優輝
加藤　朱莉
第二整備大隊
柏倉　拓也
佐藤　結衣
柴野　陽光
大堀　麗亜
補給隊
太田　茉咲
齋藤　愛稀
武田　望玖
渡部　奈月
輸送隊
熊谷　宣康
衛生隊
平清水史暁
原澤彩春花
浅野　祥子

部隊スキー指導官認定者紹介

二曹　中村　巧　一整大火車中
二曹　石川　陽一　衛生隊
三曹　髙原　隆司　二整大高射直支

二月十二日付

上級スキー指導官認定者紹介

二曹　米村　祐樹　一整大火車中

三月十九日付

令和二年度師団定期(後期)各種検査優秀隊員紹介

連隊は、二月十五日(月)から三月一日(月)までの間、師団で実施された令和二年度師団定期(後期)各種検査を受検し、それぞれ優秀な成績を収めた九名が、副師団長より表彰されました。

▼情報管理検査
一曹　佐々木　信　本部付隊
一曹　大山　恵　輸送隊
一曹　佐藤　健太　一整大火車中
二曹　川井　正嗣　衛生隊
二曹　沖津　幸紀　本部付隊

▼物品管理検査
曹長　齋藤　美紀　二整大即機直支
一曹　千葉　威仁　本部付隊
一曹　森　由紀　本部付隊
三曹　滝田　遼一　一整大火車中

令和二年度第四四半期退官者紹介

▼二月
一等陸曹
橋沼　正行　二整大即機直支

長年の勤務お疲れ様でした。
今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。
第六後方支援連隊隊員一同

OB会だより

▼事務局から
新型コロナウイルスの影響により総会が中止、資料配布となりましたが、その後内容についての質問・不同意等のご意見はなかった為、承認されたものとして、令和三年度事業計画等を推進してまいります。
引き続きご支援・ご協力よろしくお願い致します。

▼これまでの実施事項
一　会計監査（三月七日）
二　令和二年度資料発送（三月十五日）
三　広報紙「出羽」八十九号の発刊・発送（四月五日）
四　連隊創立三十一周年記念行事（中止）

▼今後の予定
一　師団・神町駐屯地創立記念行事（中止）
二　第一回OB役員会（四月中旬）
三　広報紙「出羽」九十号の発刊・発送（七月初旬）

広報だより

今年度末に予定しておりました連隊創立三十一周年記念行事は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止とさせていただきました。
尚、日頃より連隊に格別のご支援等をいただいている連隊後援会一名、協力企業一社に対し、連隊長より感謝状が贈呈されました。
今後とも第六後方支援連隊をよろしくお願い致します。

連隊長感謝状受賞者紹介

●連隊後援会
坂部印刷(株)
坂部　登　様

●協力企業
神町売店会　様

▼編集後記
広報陸曹佐藤二曹は、三月十五日で下番します。五年間ありがとうございました。
引き続き、広報紙「出羽」のご協力、ご愛読をよろしくお願い致します。

※本紙の各隊員の所属等については、三月十四日現在で記載しております。